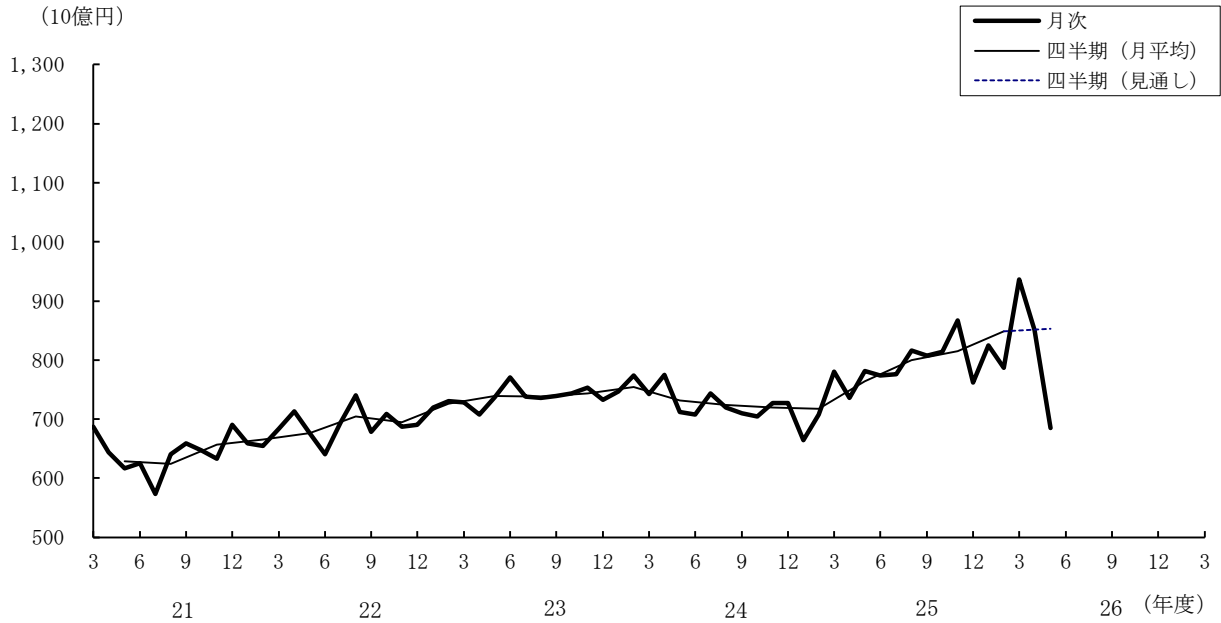


平成26年5月の機械受注実績

(平成23年4月調査より、機械受注統計調査は携帯電話を含まない。)

機械受注は、増加傾向に足踏みがみられる

民需（船舶・電力を除く）



(備考) 四半期(見通し)の26年4~6月は「見通し調査(26年3月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	25年		26年		26年				
	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 見通し	2月 実績	3月 実績	4月 実績	5月 実績
受注総額	3.9	5.9	△0.2	4.3	21.3	△3.3	4.0	34.8	△30.5
民需	5.8	5.1	2.0	6.1	8.4	△13.7	17.3	△2.1	△19.6
〃(船舶・電力を除く)	6.4	4.8	1.9	4.2	0.4	△4.6	19.1	△9.1	△19.5
製造業	5.5	8.1	2.0	3.9	3.7	△4.6	23.7	△9.4	△18.6
非製造業(除船・電)	10.6	△0.2	4.9	△1.0	2.4	△5.1	8.5	0.9	△17.8
官公需	18.1	8.8	△11.5	△11.5	46.3	4.4	△18.5	40.5	22.4
外需	3.2	10.7	△4.4	6.5	33.5	2.3	3.2	71.3	△45.9
代理店	△8.4	7.7	6.7	△7.9	4.9	△6.5	△22.0	27.3	2.2

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは26年3月末時点の調査。